

ー2025年8月発行ー

大阪市経済戦略局産業振興部

産業振興課（農業担当）

大阪市住之江区南港北2-1-10

ATCビル オズ棟 南館4階

TEL 06 - 6615 - 3751

FAX 06 - 6614 - 0190

Osaka City farmers

大阪市農業だよりVol.18

大阪・関西万博でイベントを開催！

市内農業や漁業の振興発展を目的として、本市では都市農業等振興事業を実施しています。その一環として、6月7日（土）に大阪・関西万博会場内 大阪ヘルスケアパビリオン前催事場「リボーンステージ」にて、大阪市都市農業フェスタを開催しました！

市内農水産物をテーマにしたトークライブ

トークライブの終盤には、「大阪生まれのこまつなビーフカレー」（JA大阪市）など市内産農水産物の加工品がもらえるじゃんけん大会を開催しました！



寄植えづくり体験

大屋根リングに実際に使用されている、市内産のフィソステギアを用いた寄植え体験を行いました！



夏から秋にかけて
花を咲かせます▶▶



秋も都市農業PRイベントを開催予定！
最新情報は各種SNSをチェック♪



Instagram



X



Facebook



YouTube

大阪市農業体験

～収穫から食べるまでを学ぶ体験型イベント～ を開催しました！

本市では、都市農業等振興事業の一環として、大阪市農業体験～収穫から食べるまでを学ぶ体験型イベント～を開催しています。今年2月に濱田農園、6月に佐々木農園でイベントを行いました。

参加者からは「普段できない体験で楽しかった！」といった嬉しいお声を頂くことができました！



2月 濱田農園
大阪黒菜・小松菜・しろな



6月 佐々木農園
白とうもろこし

市内産のお花紹介HPを公開しました

本市では産地ブランド化の推進を行っています。

推進の一環として、市内産のお花紹介の本市ホームページを公開しました。「暑さに強く育てやすい」と言われている市内産のお花の魅力を発信しています！

内容は順次更新予定です。
ぜひ、ホームページご覧ください！

本市HPは[こちら](#)から▶▶



住吉区内のほ場の様子
ベゴニアがきれいに並んでいます



農作業中の熱中症を予防しましょう！

熱中症特別警戒アラートが発令されたら、日中における屋外や農業用ハウス内での作業の中止・延期を検討しましょう！

夏に向けて、農作業中に熱中症になる人が増えています。

熱中症は正しい知識を身に着けることで、適切に予防することが可能です！

予防のポイント

暑さを避けましょう！

こまめな休憩と水分補給しましょう！

単独作業は避けましょう！

熱中症対策アイテムを活用しましょう！

熱中症が疑われる場合には

01 作業を中断 >> 02 応急処置 >> 03 症状が改善しなければ病院へ！

(代表的な症状)

- ・汗をかかない、体が熱い
- ・めまい、吐き気、頭痛
- ・倦怠感、判断力低下
- ・涼しい環境へ避難
- ・衣類をゆるめ体を冷やす
- ・水分・塩分を補給

安全確認と予防対策で公道での農機による死亡事故を防ぎましょう！

事故発生の要因

●単独事故

1. 用水路等への転落

運転操作ミスや道路環境が悪いことにより、田畑や用水路等への転落。

2. 傾斜地での横転等

農機は通常の車に比べ重心が高いため、傾斜地等でバランスを崩して横転。傾斜地等で自然に動き始めた農機にひかれる事故。

●追突事故

夜間等における追突

夜間は後続車から農機が発見されにくく、追突事故が起こる。昼間のトンネル内でも追突事故の事例がある。

事故を防止するには

公道での農機による交通事故対策の**3つのポイント**！

ポイント1

確実な運転操作とブレーキ連結の確認

ポイント2

安全キャブ・フレームの装着とシートベルト・ヘルメットの着用

ポイント3

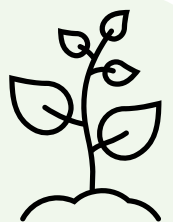
ランプ類や低速車マーク等の取り付け

耕作が十分できていない生産緑地はありませんか？

生産緑地は都市農地貸借法等により貸借が可能です！

《都市農地貸借法等による貸借メリット》

- ・ 契約期間の満了で必ず農地が返還されます。
- ・ 返還時に離作補償や農地法の許可は不要です。
- ・ 相続税の納税猶予の継続、新規適用が可能です。
- ・ 貸付を行っている農地所有者が、借人の一割以上の日数を農業に従事していた場合は当該農地の「主たる従事者」になることができ、相続を契機として返還された生産緑地の買取り申出ができる可能性が高くなります。



NEW

大阪市農業だより「Osaka City farmers」

災害時協力井戸への登録にご協力をお願いします！



●災害時協力井戸制度とは

お持ちの井戸を「災害時協力井戸」としてご登録いただき、災害時にトイレ等の生活用水として活用させていただくものです。災害時に水道の供給が停止した場合も、公衆衛生の維持を図ることができます。

制度詳細はこちらのサイトから確認いただけます⇒



●制度登録にあたりお願いしたいこと

井戸情報（提供者・所在地）の公表に同意をいただきます。
井戸の日常的な維持管理をお願いするとともに、災害発生時には無償にて井戸水を被災者の方へご提供いただきます。



条件、登録方法など、詳しくはお問い合わせください。

申出書類はこちらのサイトから入手できます⇒

農地パトロール実施中！

大阪市では、農地の耕作状況を調査する「農地パトロール」を市内すべての農地に実施しており、遊休農地や違反転用の発生防止に努めています。農地パトロールにおいて、農地として適切に利用されていないことが確認された農地については、利用意向調査書を送付し、今後の利用について伺いすることがありますので、ご協力をよろしくお願いします。

防災協力農地への登録募集中



大規模災害時における住民の安全確保や復旧活動の円滑化を図る用地を確保することを目的に、皆様のご協力により農地（対象：生産緑地）を登録する制度です。農地が生産の場だけではなく、環境面からも防災面からも重要な場所であることを理解いただく機会となります。ご協力のほど、よろしくお願いします。条件、登録方法など、詳しくはお問い合わせください。

～農業者年金加入の
ごあんない～農業者年金
6つのポイント！

- ① 農業者なら広く加入できる
- ② 少子高齢時代に強い
積立方式・確定拠出型年金
- ③ 保険料は自由に選択できる
- ④ 終身年金
(80歳前に亡くなった場合には死亡一時金あり)
- ⑤ 税制面で大きな優遇
- ⑥ 保険料の国庫補助
(※要件あり)

経営とくらしに役立つ
農業総合専門紙



●毎週金曜日発行（月4回）

●購読料（送料、税込み）

年額 8,400円

月額 700円

※令和8年4月1日より購読料は月額900円に改定予定です。

お申し込みは

大阪市経済戦略局

産業振興課（農業担当）まで

今年も8.1調査
を実施します。

大阪市では、毎年所有されている自作地や耕作地（小作地）などの状況について、調査を行っています。

こちらの大阪市農業だよりと併せて送付しておりますので、**9月12日（金）まで**にご提出をお願いします。

本紙面に関するお問合せは、

大阪市経済戦略局 産業振興部 産業振興課（農業担当） 電話 06-6615-3751 まで